



2026年5月15日

各位

会社名 abc株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松田 元  
(コード：8783、スタンダード市場)  
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史  
<https://abc-chain.com/form/>

### 第三者割当による新株式及び第19回新株予約権の行使による資金調達の状況に関するお知らせ

当社は2026年2月10日に発行いたしました第三者割当による新株式及び第19回新株予約権の行使状況と現時点における資金調達の状況につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

当社としては、株主及び投資家の皆様への透明性ある情報開示の観点から、本件の状況についてお知らせさせていただくものであり、企業価値向上に引き続き取り組んでまいります。

なお、本第三者割当の発行及び条件等に関する詳細につきましては、2026年2月10日付で開示いたしました「第三者割当による新株式及び第19回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 記

#### 1. 資金調達の状況

当社は、2026年2月10日に発行した第三者割当による新株式及び第19回新株予約権について、継続的な権利行使が進捗しており、2026年5月15日時点において総額 1,206,303,256 円の資金調達を実施しております。

現時点（5月15日時点）の資金調達の額：1,206,303,256 円（調達率：13.65%）

（内訳）

- ・新株式の発行：500,011,600 円
- ・第19回新株予約権の行使：569,754,900 円
- ・第19回新株予約権の発行分：136,536,756 円

なお、現時点での第19回新株予約権の行使状況は下記のとおりです。

#### 【第19回新株予約権】

|                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| (1) 新株予約権の名称                  | abc株式会社 第19回新株予約権              |
| (2) 発行した新株予約権の数               | 392,347個（1個につき100株）            |
| (3) 行使価額                      | 1株につき209円                      |
| (4) 資金調達の額                    | 8,336,589,056円                 |
| (5) 行使期間                      | 2026年2月26日から2030年2月25日まで       |
| (6) 現時点の新株予約権の行使数と行使による資金調達の額 | 27,261個<br><u>569,754,900円</u> |
| (7) 現時点の未行使の新株予約権の数           | 365,086個                       |

#### 2. 今後の見通し

本新株予約権の発行により調達する資金用途については、具体的な用途として開示しておりますとおりに適切に充当しながら、当社グループの事業推進に従事しております。

<新株式の発行により調達する資金の具体的な用途>

| 具体的な用途    | 充当予定金額 | 資金充当状況 |
|-----------|--------|--------|
| ① 運転資金    | 150百万円 | 150百万円 |
| ② 借入金返済資金 | 350百万円 | 350百万円 |
| 合計        | 500百万円 | 500百万円 |

<本新株予約権の発行により調達する資金の具体的な用途>

| 具体的な用途                              | 充当予定金額   | 資金充当状況 |
|-------------------------------------|----------|--------|
| ② 借入金返済資金                           | 200百万円   | 200百万円 |
| ③ M&A、上場企業・米国AIベンチャー、スペース銘柄などへの投資資金 | 3,000百万円 | 256百万円 |
| ④ 暗号資産の投資運用資金                       | 2,991百万円 | 92百万円  |
| ⑤ 事業会社などに対する投融資資金                   | 2,000百万円 | 90百万円  |
| 合計                                  | 8,191百万円 | 706百万円 |

当社は、本件における第三者割当増資資金の活用によって、収益構造の改革、事業基盤の安定化を図ると同時に、現在の戦略に基づく事業構築の動きを確実に行うことで、当社の将来的な企業価値向上を確実にしていくことで、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの方々のご期待に添えていけるものと考えております。

また、本新株予約権の行使による払込みは、原則として新株予約権者の判断によるため、新株予約権行使により調達する時期は、新株予約権の行使状況によって決定されますが、今回は、当該資金用途が当社の企業価値の創造と向上に大きく寄与するものであることを割当先の方々からも理解を得ております。

なお、新株予約権の行使が思うように進まない場合には、資金用途の見直し及び別途の資金調達の可能性があることにも変更はございません。

以 上